

記入例

様式第1号(第3条関係)

和木町奨学金貸付申請書

本人	氏名	ふりがな わき たろう 和木 太郎	(男) 女	(携帯) 本人の連絡先	090-0000-△△△△	
	生年月日	平成〇〇年 〇月 〇日				
	現住所	和木町 和木〇丁目△-□		の住所 就学のため	〇〇県△△市□□番地 ◇◇-◇◇	
	在学学校	(国) 県市私 立 〇〇 高校 大学	△△学部 □□学科 1年生	入学	令和8年 4月	
	所在地	〇〇県△△市□□番地		卒業予定	令和12年 3月	
	出身校	〇〇高等学校		卒業	令和8年 3月	
	希望事項	貸付金額	月額 35,000 円	貸付期間	令和8年 4月から	
生計を一にする者全員について	氏名	本人との続柄	年齢	勤務先 (就学者は学校学年)	年収	備考
	和木 一郎	父	46	〇〇商事	490万円	
	和木 花子	母	44	なし	なし	
	和木 春子	妹	16	□□高等学校	なし	
家族の住所		和木町 和木〇丁目△-□				
家族の連絡先		携帯	080-0000-△△△△(父)			
		自宅等	0827-〇〇-△△△△			
希望の理由		<p>経済的に厳しく、学費の捻出が困難である。大学へ通学するため、一人暮らしをしており、アパートの賃貸料や、教材費などの出費が増え、家計を圧迫している。また、妹は高校生で、バレー部に所属しており、部活動での遠征費など出費も多い。将来、理学療法士を目指しているため、在学中は勉学に集中し、資格の取得をしたい。奨学金の貸付を希望する。</p>				

※裏面も記入してください

裏面の通り、和木町奨学金の貸付申請をし、これに伴う（課税状況等）所要の調査に同意します。なお、ご採用の上は奨学生として本分を尽すことはもとより、奨学金等の返還その他の義務についても条例及びこれに基づく規則に従い、連署の責任を負うことを誓約いたします。

令和8年 4月 23日

和木町教育委員会 様

**本人及び保護者それぞれが、
必ず自筆で記入してください。**

本人氏名 和木 太郎

保護者氏名 和木 一郎

※ 署名(自筆で記入)してください

注) 奨学生として決定された後は、和木町奨学基金条例施行規則第5条により、直ちに連帯保証人2名（うち1名は保護者）を任命する必要があります。

連帯保証人は、独立の生計を営む者で、市町村民税又は固定資産税を納付したものでなければならず、奨学生が本貸付において和木町に対し負担する一切の債務を、極度額（貸付額）の範囲内で保証しなければなりません。